

第四期長崎県教育振興基本計画

2024-2028年度

概要版

「いま」

社会全体と長崎県の

ウェルビーイングの考え方の重視・多様化の時代

急速なグローバル化・DX化の進展

人口減少、少子・高齢化、人生100年時代

つながりが創る豊かな教育
Nagasaki

つながりが創る豊かな教育とは…?

100年に1度の変革期!
まちの大規模開発が進行中AI、IoT、半導体関連産業など
新たな産業構造への変化

労働力不足、教員のなり手不足



少子化による学校・地域コミュニティの縮小



こんな「いま」の長崎県に必要な

つながりが創る豊かな教育

計画の基本テーマ



政策の柱

01

一人一人に応じた 最適な学びを提供する

- 成長の基盤となる資質・能力の育成（確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成）
- 「ながさきの魅力を心と記憶に刻む」「人と産業に出会う」ふるさと教育の推進
- ながさきならではの地域資源を活かした体験活動の提供
- インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育の推進
- 遠隔教育センターを中心とした教育DXの推進
- 切れ目ない校種間連携の推進



政策の柱

03

生涯にわたり 誰もが学び、活躍できる 地域づくりを推進する

- 生涯を通じて学ぶことができる拠点づくり
- 地域と学校の未来をつくる活動の推進
- 民間や福祉機関と連携した支援や学びの場、居場所の確保



政策の柱

02

新しい時代に求められる 魅力ある学校をつくる

- 県立学校の魅力化の推進
- 児童生徒が主体的に参画する学校づくりの推進
- 子どもたちのために教員が輝く「働きがい」改革
- 学校や教育施策についての戦略的な情報発信
- 新しい時代に求められる学びの提供
- 子どもたちが安心して学べる環境の整備
- 私立学校の振興への支援と公私立連携した取組の推進



政策の柱

04

人生や地域に 潤いと活力をもたらす、 文化芸術・スポーツ活動を 推進する

- ふるさとへの誇りを育む文化芸術の振興と次世代への継承
- 子どものスポーツ機会の充実と地域に活力を与えるスポーツの振興

